



1月下旬、3学年の課題研究「ソーシャルビジネス」では、新宿区市谷本町にあるJICA地球ひろばを訪問しました。4月下旬に1回目、12月中旬に2回目と今回で3回目の訪問となりました。当日はしっかりと感染症対策を施しながら、地球体験学習コースの地球体験学習と体験ゾーン見学を通して、1年間の学習の総まとめとして、SDGsやソーシャルビジネスについてより理解を深める活動をおこなってきました。

地球体験学習では、「カードゲーム」をおこないました。「悩みカード」1枚と「リソースカード」3枚を取り、そこからリソースを使って悩みを解決するというゲームで、自分の考えや意見を出して話し合ったり発表をしたりしました。「悩みカード」は青年海外協力隊の方が実際に派遣先で困ったことらしく、いろいろな苦労があることを知りました。また、何も調べないで各自の知識だけで考えるという難しいゲームでしたが、生徒たちは積極的に取り組んでいたことから、授業の成果を発揮することができていたようです。

体験ゾーン見学では、「人間の安全保障展 世界を知る、世界を変える！」という企画展で、人々が「恐怖」や「欠乏」から解放され、安心して生存でき、人間らしい生活ができる世界を実現するための、教育や紛争、相互依存などについて分かりやすく展示されていて、生徒たちはあらためて持続可能な開発目標（SDGs）について考える良い機会となりました。

